

令和5年秋季火災予防運動に伴う街頭広報を松源中迫店さんで実施しました。

広報すると共に119番通報体験を行いました。初めて119番通報する方が多く、「もし、何かあっても今回、練習したおかげで自信ができました。」と言ってもらえました。



---

和歌山指令センターでは令和5年11月9日からスマートフォンを活用した「Live119映像システム」を開始します。

---

「Live119映像システム」とは、通常の119番通報に映像を加えることで、より正確な情報をリアルタイムに伝えることができる新しいサービスです。

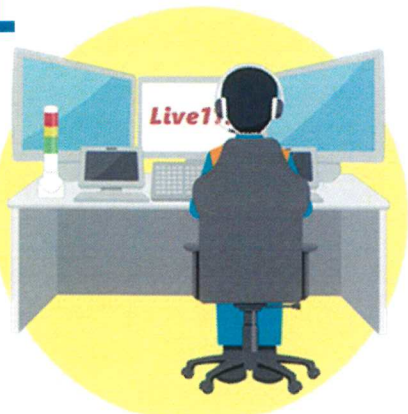
通報者が撮影する災害現場の映像を消防指令員がリアルタイムに確認したり、消防指令員から応急手当を実施いただくための映像を送信するなど、迅速な現場活動に役立てています。

119番通報の際、消防指令員が必要と判断したときに、Live119を利用した映像伝送のご協力をお願いすることがあります。

操作手順は以下のとおりです。

# 利用手順

1



消防指令員が通報者に対し、Live119による映像伝送のご協力をお願いします。

2



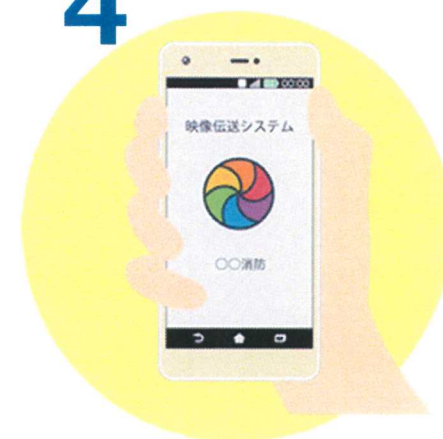
了承いただくと、消防指令員が通報者の電話番号宛てにショートメッセージ（SMS）を送信します。

3



メッセージを受け取ったら、記載されたURLをタップします。

4



ウェブブラウザからLive119が起動します。  
※ブラウザはAndroidの場合「Chrome」、iPhoneの場合は「Safari」をご利用いただく必要があります。

5



撮影前の注意事項を確認します。問題がなければ承諾いただき次へ進みます。

6



Live119ではマイクやカメラ、位置情報を使用します。使用の許可をして次へ進みます。

7



開始ボタンをタップして撮影を開始します。

8



撮影している映像は消防指令員へ伝送されます。消防指令員が現場の状況を映像で確認します。